



大津能登川長浜線補助道路整備工事（滋賀県）

第76期 株主通信

2023年4月1日～2024年3月31日

 株式会社 ピーエス三菱

証券コード：1871



Top Message

代表取締役 社長執行役員

森 拓也

■ 当年度の事業環境と業績概況について

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行し、インバウンド需要が高まったことでサービス業はコロナ前と同水準まで本格回復するなど、経済活動の正常化が大幅に進みました。今後は、マイナス金利の解除や賃上げ等の経済政策により景気の持ち直しが期待され、日本経済のさらなる好転を見込んでおります。

当社グループが属する建設産業において、建築市場は、コロナ禍や物価高の影響を受けて先送りにされてきた民間設備投資の再開により好況に転じました。土木事業においても、維持・補修といったインフラの老朽化対策や国土強靱化対策により公共建設投資が引き続き堅調であり、今後も暫くは底堅く推移するものと見込まれます。

一方で、資材・燃料価格はピークアウトしたものの高止まりが継続しており、今後は人件費・輸送費のさらなる上昇なども懸念される中、採算性を優先した受注活動や工程・原価の徹底管理による収益性の確保が必須となります。

このような経済・社会情勢のもと、当社は「中期経営計画2022」の基本方針・戦略に基づき、持続的な成長を目指し、目標数値の達成に向け取り組んでまいりました。受注高については1,328億96百万円（前期比11.8%減）、売上高は1,292億94百万円（前期比18.3%増）、営業利益は78億27百万円（前期比37.0%増）となりました。

■ 今後の取り組みについて

当社グループを取り巻く事業環境においては、民間設備投資あるいは公共建設投資が堅調に推移している一方で建設業界の就労人口は減少し続けており、今年度より適用が開始された労働時間上限規制の対応にはさらに注力しなければなりません。また地球温暖化をはじめとした環境問題への取り組みは世界規模で喫緊の課題であり、企業に対する環境保全への社会的要請は年々高まり、当社にとっても大きな変革が求められている時期にあると認識しております。

昨年12月、当社は大成建設株式会社の連結子会社となりました。この資本業務提携により、ビジネス機会の創出だけでなく、同社が先進的に取り組んでいるサステナビリティ経営でも大きなシナジー効果が得られるよう円滑な関係構築を目指しております。

このような環境下において、「中期経営計画2022」の最終年度である今年度におきましては、戦略テーマである「環境に配慮した事業活動を推進し、成長分野における収益力を強化するため、建設DXの推進と多様な人財活用により生産性を進化させる」ことに注力し、実効性の高い事業活動を展開し社会の期待に応えてまいります。

本年7月より、社名を「ピーエス・コンストラクション株式会社」へ改め、心機一転さらなる事業活動の拡充に努めてまいります。現場力を向上させ、従業員が生き生きと働ける環境を構築するとともに、ステークホルダーの皆様への還元を最優先に事業を展開してまいります。

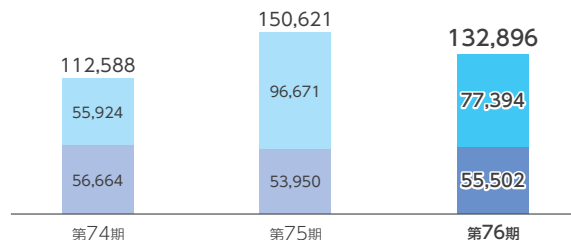
株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大成建設グループの一員として、 新たなシナジーによるビジネスチャンスを創出し、 さらなる企業価値の向上に努めてまいります

■決算ハイライト (単位：百万円) (単位：%)

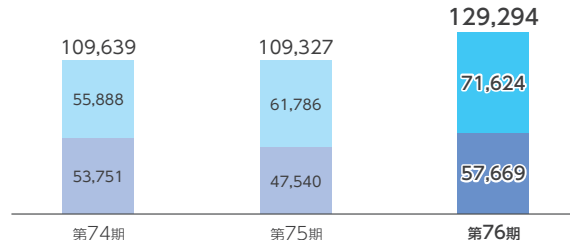
連結受注高

■ 上期 ■ 下期



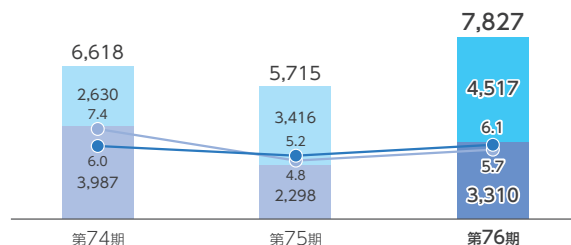
連結売上高

■ 上期 ■ 下期



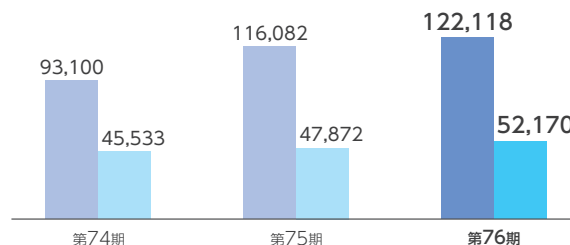
連結営業利益／営業利益率

■ 上期 ■ 下期 ● 上期営業利益率 ● 通期営業利益率



連結総資産／連結純資産

■ 総資産 ■ 純資産



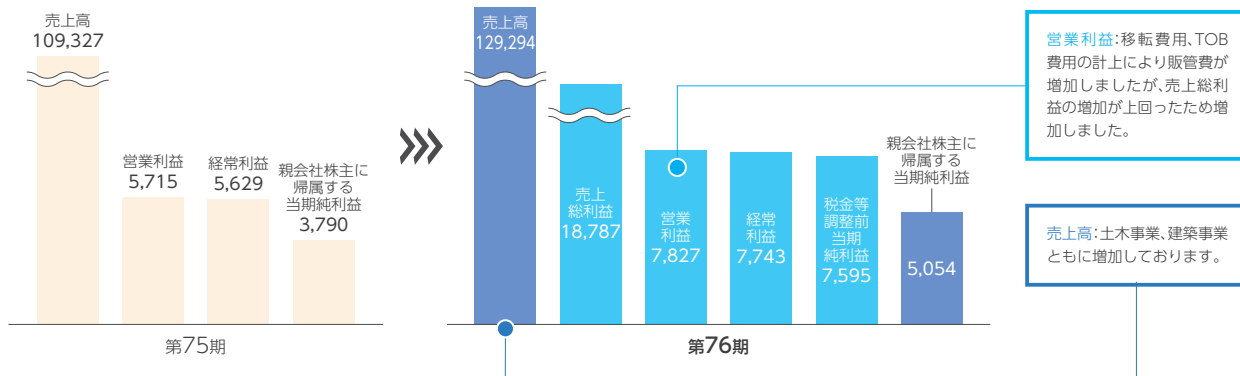
※百万円以下は切り捨てで集計していますので、合計に差異がある場合があります。

連結財務ハイライト

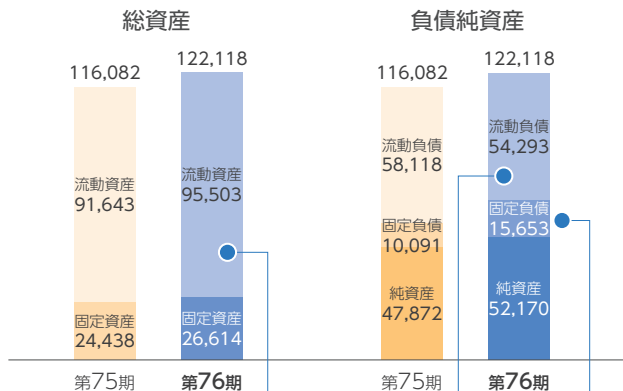
当期のポイント

- ▶ 売上高は土木事業、建築事業ともに前期比増収となりました。
- ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益は、売上高の増加により各利益項目とも中計2年目の計画値を達成しました。

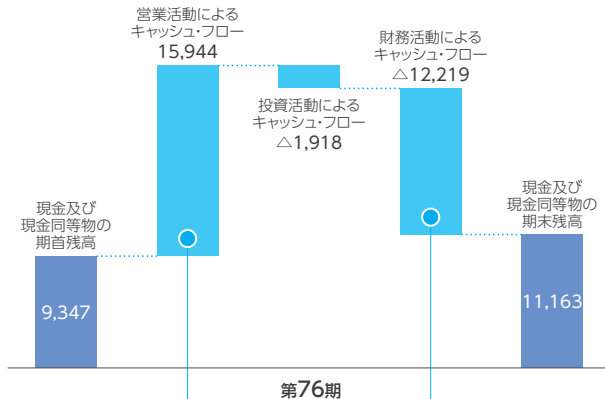
連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)



連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)



セグメント別ハイライト

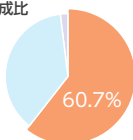
土木事業

受注高 **82,234**百万円
前期比 13.7%減

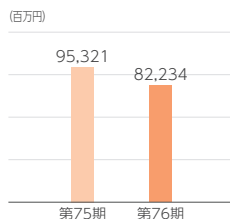
売上高 **78,451**百万円
前期比 11.7%増

売上総利益 **13,445**百万円
前期比 7.5%増

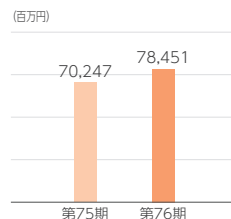
売上構成比



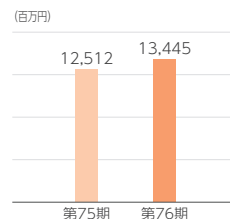
受注高



売上高



売上総利益



当期のポイント

受注は大型大規模更新工事の受注減等により減少したものの、手持工事の順調な進捗、完成工事の原価改善等により増益

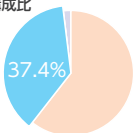
建築事業

受注高 **48,233**百万円
前期比 8.6%減

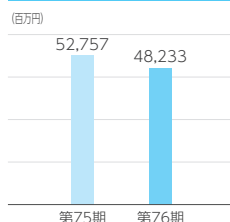
売上高 **48,414**百万円
前期比 32.5%増

売上総利益 **4,872**百万円
前期比 78.9%増

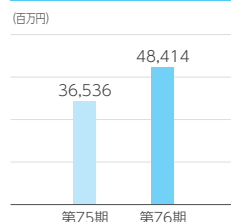
売上構成比



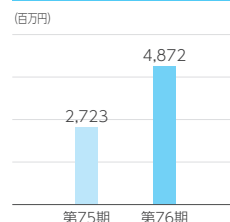
受注高



売上高



売上総利益



当期のポイント

受注は建築製品、PC元請案件の受注減等により減少したものの、前期からの繰越高の多さや順調な工事消化により増益

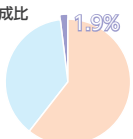
製造 その他事業

受注高 **2,428**百万円
前期比 4.5%減

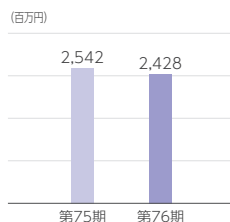
売上高 **2,428**百万円
前期比 4.5%減

売上総利益 **468**百万円
前期比 61.0%増

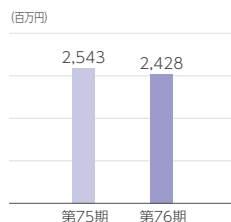
売上構成比



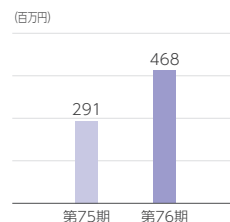
受注高



売上高



売上総利益



当期のポイント

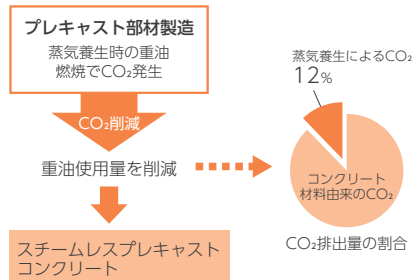
外部受注物件減少により受注減となったものの、高採算案件もあり増益

スチームレスプレキャストコンクリートの開発 —CO₂削減に貢献するプレキャスト部材用速硬コンクリート—

建設業界では、労働力不足対策としてコンクリート部材を工場で製作することで現場作業を軽減できるプレキャスト工法が推進されています。しかし、プレキャスト部材の製造過程でコンクリートの強度発現を促進させるために行う「蒸気養生」で使用するボイラーの重油燃焼時に多くのCO₂が排出され、部材製造工場からのCO₂排出量の大部分を占めるといった問題がありました。

そこで、蒸気養生を行わずに所要の初期強度（プレストレス導入時強度）が得られる新しいプレキャスト部材用速硬コンクリート「スチームレスプレキャストコンクリート（SLPC）」を開発しました。

SLPCはコンクリートに新しい硬化促進剤を適量添加することで蒸気養生を行った場合と同等の初期強度が発現し、蒸気養生に伴うCO₂排出量を削減できます。また、硬化が早いと表面仕上げ時間も短縮され、生産性が向上します。SLPCはCO₂排出量削減を可能にし、耐凍害性、塩分浸透抵抗性など構造物の耐久性にも優れた次世代型コンクリートです。



SLPCを採用したPC桁のプレキャスト工場での仮置き状況

— 特長1 —

蒸気養生が不要

新しい硬化促進剤を適量添加することにより、所要の初期強度が得られ、耐久性にも優れる

— 特長2 —

CO₂排出量の削減

ボイラー稼働時の重油燃焼によるCO₂排出量を削減できる
(約12%削減可能)

— 特長3 —

生産性の向上

硬化が早いと、労働時間の短縮・生産性向上につながる
(1.5時間短縮)

interview



技術本部 技術研究所
材料研究グループ
中瀬 博一

■開発のきっかけは？

CO₂排出量削減を目的として、セメント使用量を減らしたコンクリートの開発が各方面で進んでいます。一方、コンクリート部材製造時のCO₂排出量を削減する方法はないかと考え、蒸気養生を行わずに同等の初期強度発現が得られるSLPCの開発に着手しました。

■どのような実験を行ったのか？

数種の新しい硬化促進剤を用い、添加率と強度発現の関係や収縮特性などを調査し、使用する硬化促進剤を選定しました。また、SLPCを用いて実

物大のプレキャスト部材を製作し、実際の部材温度履歴と強度発現の関係など、実用化に向けてのデータ取りを行いました。

■今後の展開は？

岡山県でSLPCを使ったプレテンションT桁が初採用され、40本の桁の製造および現場架設が終了しました。実際の部材製造により得られた知見をPC工学会のシンポジウムで発表し、本技術がCO₂削減に直結することを業界にアピールするとともに、カーボンニュートラルの実現に貢献したいと考えます。

沖縄地方 幹線道路ネットワーク形成へ向けて

～沖縄総合事務局発注事業の集中受注～

沖縄総合事務局では、「ハシゴ道路」計画という事業が推進されております。高速道路、一般国道を柱とし、ハシゴ状に道路ネットワークを構築する、というものです。これにより、渋滞緩和や物流の効率化、緊急時の輸送路確保等が期待されます。

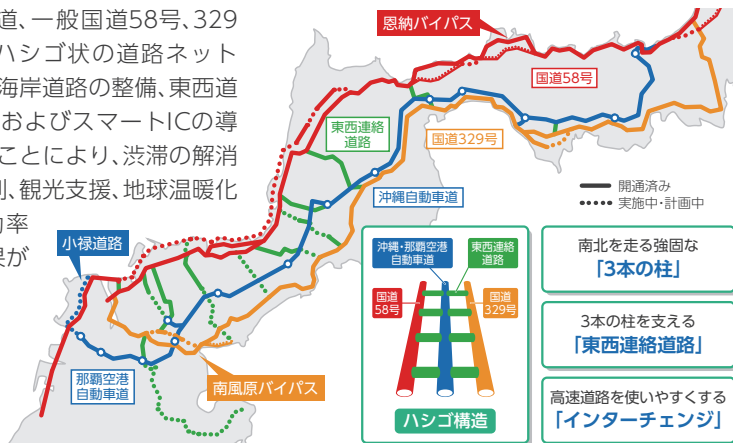
当社では、2023年度、沖縄総合事務局発注の4件の橋梁上部工工事を受注しました。いずれも、「ハシゴ道路」の一部を担っており、地元住民の期待に応えるべく、事業に参画しております。

- 一般国道58号 恩納バイパス
本島西海岸はリゾートホテル、ビーチが集中しており、夏場の交通渋滞がひどく、沿道住民の生活に支障が出ています。また、「沖縄トロピカルリゾート構想」による開発予定地でもあるため、将来の渋滞対策に向けて、バイパス計画は重要事業となっております。
- 一般国道329号 南風原バイパス (北丘高架橋)
与那原バイパスの整備とともに、国道329号の交通渋滞の緩和に加え、那覇空港自動車道と一体となって、物流効率化・観光拠点へのアクセス向上が見込まれます。中城湾マリプロジェクトや大型商業施設の誘致により、地域の活性化に寄与します。
- 国道506号 小禄道路
那覇空港自動車道の一部を構成しています。那覇都市圏の渋滞緩和や那覇空港へのアクセス向上を目的としております。



ハシゴ道路

沖縄自動車道、一般国道58号、329号を柱としたハシゴ状の道路ネットワーク(沖縄西海岸道路の整備、東西道路の追加・強化およびスマートICの導入)を構築することにより、渋滞の解消や交通事故抑制、観光支援、地球温暖化対策、物流の効率化などへの効果が期待されます。



R5恩納BP6号橋上部工(下りA1-P4)工事
受注額：4.4億円
工期：2023.10～2024.9
形式：PC4径間連結アテンション桁橋
橋長：98m

R5恩納BP6号橋上部工(下りP12-A2)工事
受注額：4.5億円
工期：2024.4～2025.7
形式：PC3径間連結コンボ橋
橋長：101m

R5北丘高架橋上部工(UDP3-UDP10)工事 (JV)
受注額：10.3億円
工期：2023.11～2026.3
形式：ポストテンション方式
PC7径間連結コンボ橋
橋長：267m

R4小禄道路橋梁(P12-P15)工事
受注額：5.6億円
工期：2023.4～2024.7
形式：ポストテンション方式
PC3径間連続ラーメン中空床版橋
橋長：66m

※受注額、工期は契約当初のものです

市街地でのPCaPC工法による病院建築

国際医療福祉大学・高邦会グループ (仮称)福岡中央病院建替計画

当社は、発注者である国際医療福祉大学・高邦会グループ様の教育・医療関係の建物を複数建設させていただいております。現在、福岡県福岡市中央区薬院にて地上12階建て、延床面積約22,500㎡(約6,800坪)、免震構造の総合病院を建設中です。

本建物の構造には当社が得意とするPCaPC工法を用いるなど、環境にやさしい今の時代のニーズに沿った工法を採用しております。

本建物は救急、リハビリテーション、予防医学センター、レストラン等を兼ね備えており、この地域の医療に欠かすことのできない病院として、2025年11月の竣工を目指してまいります。

PCa(プレキャストコンクリート)工法とは

厳格に品質管理されたコンクリート部材を工場で作成して、建設現場へ運搬し、躯体を構築する工法です。作業の規格化により省力化、効率化に適しています。また、建築時の廃棄物や余剰材料を最小限に抑えることができ、在来工法と比べて騒音・粉塵も少なく抑えられるなど、周辺環境に配慮した工法です。さらに、工場で部材製作するため天候に左右されにくく、工期の短縮につながります。

PC(プレストレストコンクリート)とは

圧縮に強く引張には弱いコンクリートに、PC鋼材(高強度鋼材)によりあらかじめ圧縮力を与え、コンクリートの弱点を大幅に改善する構造です。大スパン化、大荷重積載、耐久性の高い高品質な建物を実現します。

PCaPC工法とはPCa工法とPCを組み合わせた工法で、環境負荷の少ない、高品質な大空間建築を実現します。



完成予想図



PCa部材が用いられた基礎部分の免震部材

マングル橋の完成

【マダガスカル共和国】

アフリカ大陸の南東に位置するマダガスカル島の首都アンタナナリボからマダガスカル最大の港があるトアマシナを結ぶ国道2号線の整備工事で、マングル橋（橋長100m、3径間連続箱桁橋）を張出架設工法で施工しました。

国道2号線は、主要道路にもかかわらず道路事情により部分的な交通渋滞などが頻発しており、現場に隣接する既設橋も老朽化の進んだ1車線の橋で、円滑な地域交通の妨げとなっていました。本橋の開通により、交通状況の大幅な改善が期待されます。



第二次日本・コートジボワール友好交差点改善計画:安倍晋三/ 日本・コートジボワール友好交差点橋 橋梁本体工の完成

【コートジボワール共和国】

当社と株式会社鴻池組による共同企業体が施工中の「第二次日本・コートジボワール友好交差点改善計画」で、当社が手掛ける橋梁本体が完成しました。

経済の中心であるアビジャンでは、10年以上続いた政治・軍事危機の期間中、幹線道路・都市内道路において新規のインフラ投資や十分な維持管理が行われておりませんでした。他方、大アビジャン圏では、この低い道路整備水準に対して急激なモータリゼーションが進行しており、朝夕のピーク時には深刻な交通渋滞が発生しています。

このプロジェクトが完成することにより、交通ネットワークが改善され、同国の発展に寄与することが期待されます。



施工中



施工チーム

7月1日付 商号変更のお知らせ

株式会社ピーエス三菱は、2023年12月18日付で筆頭株主が大成建設株式会社へ変更になったことに伴い、来る7月1日をもって商号変更することとなりましたのでお知らせいたします。

今後ともグループ丸となってより一層精進してまいれる所存ですので、株主の皆様におかれましては引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新 商 号 **ピーエス・コンストラクション株式会社** (PS Construction Co., Ltd.)

新ロゴマーク  **PS Construction**

由来

現社名にある「ピーエス」は創業時から70年にわたり使用しており社員の深い愛着があること、また主軸となる技術が「プレストレストコンクリート」であることから「ピーエス」を残し、さらに建設業としての認知度向上の一環で「コンストラクション」を付け、「ピーエス・コンストラクション」としました。

インクルーシブフットボールフェスタ広島2024へ協賛

当社は2020年以降、日本障がい者サッカー連盟 (JIFF) および広島県インクルーシブフットボール連盟 (HIFF) によるサッカーを通じて障がい者と健常児者が交流をはかり相互理解の機会をつくる活動を応援するため、広島で開催されている「インクルーシブフットボールフェスタ」に協賛しています。

去る3月に行われたインクルーシブフットボールフェスタ広島2024には155名と多くの方が参加し、障がい者サッカーや障がい児も健常児も一緒になって混合チームで行う「まぜこぜサッカー」など、各々楽しめました。

今後も微力ながらこの活動を応援していきたいと考えています。



上) 集合写真

左) 体験会・試合の様子
(日本障がい者サッカー連盟: JIFFの北澤豪会長も参加)
(写真提供: HIFF)



インクルーシブフットボールとは？
(Inclusive Football)

障がいの有無に関係なく、誰もが一緒に楽しむ「まぜこぜのサッカー」のこと

サステナビリティ推進に向けた取り組み

当社グループでは、社会および環境問題への対応として、2023年度よりサステナビリティ推進体制を構築し、取り組みを強化しています。社長が委員長を務めるサステナビリティ推進委員会(以下、本委員会)において、サステナビリティに関わる活動方針や年度計画、活動実績の評価について審議し、経営会議および取締役会に上申・決定のうえ活動を展開しています。本委員会の下には重要課題ごとに7つの部会を設置しており、各部会の方針に沿って情報を集めて共有し、リスクや機会に関する検討を行い、本委員会に上申・提言しています。当社グループは、持続可能な社会への貢献と企業価値のさらなる向上を目指して、取り組みを進めてまいります。

2024年度の取り組み

部会名	主な活動計画(※一部抜粋)
 ■ 労働安全部会	<ul style="list-style-type: none">第三者事故・災害防止対策の推進労働衛生の整備
 ■ 環境部会	<ul style="list-style-type: none">建設現場でのバイオ燃料の導入グリーン電力の導入
 ■ 品質向上部会	<ul style="list-style-type: none">BIM/CIMの現場適用による生産性向上社内研修による社員技術力の向上
 ■ ウェルビーイング部会	<ul style="list-style-type: none">時間外労働削減に向けた取り組み強化人財確保に向けた施策の充実
 ■ マルチステークホルダーコミュニケーション部会	<ul style="list-style-type: none">現場見学会の実施PR情報開示の充実
 ■ コンプライアンス・リスクマネジメント部会	<ul style="list-style-type: none">コンプライアンス教育の実施全社重点リスクに対する具体的施策の確認・報告
 ■ 危機管理部会	<ul style="list-style-type: none">災害や緊急事態に対する訓練の実施従業員および建設現場を対象とした安否確認訓練の実施

完成工事のご紹介・・・土木編



令和4年度北条道路 北条高架橋第3PC上部工事 [鳥取県]

鳥取県東伯郡北栄町田井に位置する自動車専用道路で、橋長140mのPC4径間連続中空床版橋の橋梁上部工事です。

高速ネットワークの連続性を確保することで、企業・経済活動および広域の観光周遊に役立つことが期待されます。



新町停車場線 (新町橋)新橋設置工事(上部工)

[宮崎県]

新町停車場線は、清武駅から南部に位置する居住地域や工業団地および学園都市に通じる幹線道路です。

本工事は、橋長147mの4径間連続プレベーム合成桁橋で、1965年に造られた既設の新町橋の架替えを行いました。



架設状況



(修) 構造物改良工事1-206

[東京都]

供用開始から50年以上経過した首都高速1号羽田線(空港西地区)のPC橋に変位制限構造を設置する工事を行いました。

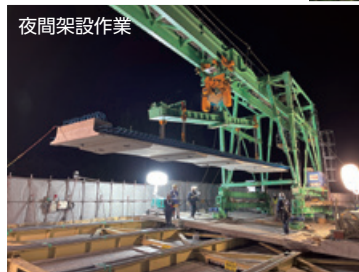
この工事により、既設PC橋の耐震性能が向上します。



令和3年度 沖縄自動車道(特定更新等) 許田高架橋他1橋床版取替工事(その1) [沖縄県]

沖縄自動車道の北部区間は、沖縄海洋博覧会の関連事業として1975年に開通しました。建設当時は塩分総量規制前で、コンクリートの材料である海砂が十分に脱塩処理されていない状態で使用したため、供用後塩害による劣化が生じていました。

この劣化に対して部分補修を行ってきましたが、短期間で再劣化する場合もあり、今後の維持管理も含めたライフサイクルコストを踏まえて評価し、著しく劣化した床版(頂版)の架け替え工事を行っています。



東北自動車道 苗代沢橋床版取替工事 [秋田県]

高速道路リニューアルプロジェクトの一環として、東北自動車道 小坂IC～碓ヶ関IC間に位置する苗代沢橋上下線2橋の床版取替工事です。

老朽化した構造物を最新の技術で再施工することにより、機能維持と性能強化に寄与しています。



完成工事のご紹介・・・建築編

(仮称)千代田区六番町計画 [東京都]

本建物名称はESCALIER(フランス語で階段を意味する)六番町であり、五番町、麴町に続く第三弾として四ツ谷駅近くに中小テナントビルとして建設されました。

ズレながら積層し大空間をつくる構造システム(柱・梁共にプレストレスを導入)および空調機の風がフロア全体の床下から滲み出す設備などが特徴的な建物となっています。

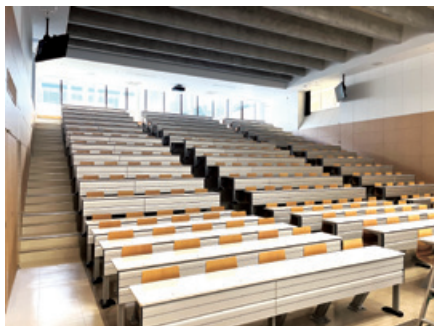


宮城第一高校改築工事

PC工事 [宮城県]

宮城県仙台市にある高等学校で、旧校舎の老朽化に伴い管理特別教室棟、普通教室棟、体育館棟の3棟を新設しました。

外周の柱、梁、庇および内部の天井にPC部材が採用されており、建物正面の細柱と2重庇を使用したシャープな意匠と、内部の講義室でPC床版を使用した開放的な空間が特徴の建物となっています。



◀ 講義室



北菱産業埠頭株式会社 釧路新倉庫改築工事

[北海道]

北海道釧路市の港湾地区にある倉庫施設の増設を目的に当社の設計施工で建設しました。

鉄骨造平屋建ての内部を半分に仕切り、片側は常温倉庫として、もう一方は将来的に冷蔵設備を備えたうえで低温倉庫として運用できるよう、内部の壁・天井を断熱パネルで囲っています。

（仮称）日幸産業運輸株式会社 石狩第二物流センター増築工事 [北海道]

北海道小樽市の石狩工業団地に当社の設計施工で建設しました。

アソートなど流通加工機能強化を目的とし、常温倉庫、固定パレット、チルド倉庫、冷凍自動倉庫を確保した建物です。

また、太陽光パネルを外壁に設置しており、発電システムの蓄電液晶ディスプレイで発電・蓄電・放電量を可視化するシステムを備えています。



▲ 固定パレット



▲ 広々とした倉庫内部

（仮称）株式会社カワダ新本社改築工事 [東京都]

旧本社の老朽化に伴い、同一敷地内に建て替えが行われた新本社ビルです。

ファサードはカーテンウォールとアルポリックパネルを使用し、開放感を感じるデザインです。エントランスがガラス張りで、地域に開かれた、調和のとれた建物となっています。

会社情報

■ 会社概要

商号	株式会社ピーエス三菱 P.S. Mitsubishi Construction Co., Ltd.
設立	1952年3月1日
資本金	4,218,500,000円
従業員数	単体：1,144名 (2024年3月31日現在) 連結：1,687名
本社・支店	(2024年4月1日現在)
本社	〒105-7365 東京都港区東新橋一丁目9番1号 (03) 6385-9111
東京土木支店	〒105-7366 東京都港区東新橋一丁目9番1号 (03) 6385-9511
東京建築支店	〒105-7367 東京都港区東新橋一丁目9番1号 (03) 6385-9611
札幌支店	〒001-0010 北海道札幌市北区北10条西二丁目13番地2 (011) 717-2133
東北支店	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町一丁目8番1号 (022) 223-8121
名古屋支店	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内一丁目17番19号 (052) 221-8486
大阪支店	〒530-6027 大阪府大阪市北区天満橋一丁目8番30号 (06) 6881-1170
広島支店	〒730-0016 広島県広島市中区鞆町13番15号 (082) 223-5092
九州支店	〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜二丁目4番1号 (092) 739-7001

■ 役員 (2024年6月21日現在)

取締役および監査役

代表取締役	森 拓也
代表取締役	川原 利朗
取締役	佐々木 晋
取締役	岩崎 信樹
取締役	加藤 幸樹
取締役	保坂 美江子
取締役	吉良 尚之
取締役	雑賀 和彦
常勤監査役	水嶋 一樹
常勤監査役	小嶋 靖志
常勤監査役	名淵 一茂
監査役	堀 口 佳秀

(注) 取締役加藤幸樹、保坂美江子、吉良尚之、雑賀和彦の4氏は社外取締役であります。
監査役水嶋一樹、名淵一茂の両氏は社外監査役であります。

執行役員 (※は取締役兼務)

※ 社長執行役員 (全般統理)	森 拓也
※ 副社長執行役員 (社長補佐・国内関係会社担当兼海外事業担当)	川原 利朗
※ 常務執行役員 (管理本部長・経営企画担当兼サステナビリティ推進担当)	佐々木 晋
※ 執行役員 (管理本部副本部長)	岩崎 信樹
常務執行役員 (土木本部長)	櫻林 美津雄
常務執行役員 (大阪支店長)	藤原 博之
常務執行役員 (建築本部長)	寒川 勝彦
執行役員 (海外事業室長)	梶谷 孝志
執行役員 (名古屋支店長)	田原 道和
執行役員 (東京土木支店長)	武田 哲郎
執行役員 (技術本部長・安全品質環境担当)	大山 博明
執行役員 (経営企画室長)	小林 仁
執行役員 (管理本部副本部長兼総務部長兼経理・財務部長兼サステナビリティ推進室長)	宅野 伸二
執行役員 (建築本部副本部長)	馬場 正道
執行役員 (東京建築支店長)	平田 聖二
執行役員 (土木本部副本部長兼土木営業部長兼高速鉄道推進室長)	中村 誠治
執行役員 (土木本部副本部長)	大熊 光

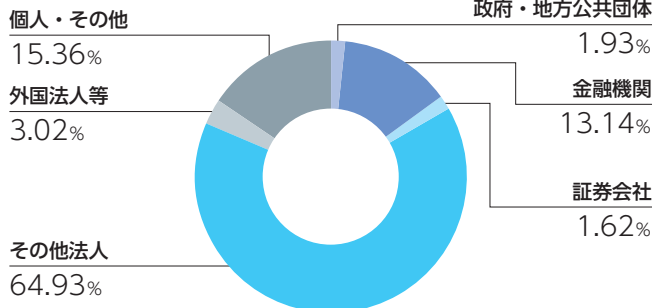
■ 株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数	11,000万株
発行済株式の総数	47,486,029株
株主数	11,745名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
大成建設株式会社	23,790,587	50.23
UBE三菱セメント株式会社	4,881,054	10.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,839,900	5.99
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 太平洋セメント口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,382,200	2.91
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	941,900	1.98
住友電気工業株式会社	910,800	1.92
岡山県	839,740	1.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (役員報酬BIP信託口・75949口)	753,071	1.59
ピーエス三菱取引先持株会	494,360	1.04
ピーエス三菱従業員持株会	429,195	0.90

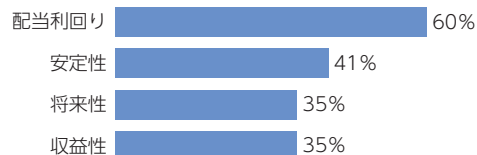
所有者別株式保有状況



株主様アンケート結果のご報告

第76期中間株主通信において実施させていただきましたアンケートでは、大変多くの株主様にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この貴重なご意見・ご要望を真摯に受け止め、今後の株主通信の発行およびIR活動に活かし、取り組んでまいります。

当社の株式を購入された理由 (複数回答)



充実を希望する情報について (複数回答)



ご意見・ご要望 (要旨抜粋)

- ・会社理解が深まり見やすいので、写真や画像付き記事での工事実績や技術的な説明を続けてほしい
- ・新しい工法の改善など、独自の技術の進展に期待している
- ・TOBIに関連している懸念はあるが、会社の進展に繋がりが今後も株主還元を持続してもらおうよう期待したい

ホームページのご案内

財務・業績情報、IR資料、プレスリリース等、IRに関する情報をタイムリーに掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

<https://www.psmic.co.jp>



■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.psmic.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式数	100株

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 1871

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

- アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL: info@e-kabunushi.com

表紙の説明



東海道と中山道の分岐に旅人が行き交った宿場町草津は、その姿を国道や高速道路に変えた現在も交通の要衝であり続けています。国道1号線のバイパスを担う路線の開通により、渋滞緩和や物流効率化、地域間交流活性化が期待されます。

コーポレートマーク



生命の神秘である植物の発芽がモチーフです。発芽は、力強い成長を意味し、新分野・新領域の開拓を表現しています。
また、オレンジが大地（＝土木）、ブルーが空（＝建築）、全体で地球をイメージして、自然と共生する企業を具象化しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この印刷物は、有機溶剤等を使用しない環境にやさしい「水なし印刷」で印刷し、「ベジタブルインキ」を使用しております。また、針金を使わずに製本しております。